

審議会等議事概要

令和6年度 第3回滝川市いじめ防止専門委員会 議事概要

日時	令和7年2月27日(木) 15:30~16:30
開催場所	滝川市役所 7階 701会議室
出席者	委員：百々尚美会長、寺崎真一郎委員、岩岬稔委員 事務局：田中教育長、福田指導参事、佐藤課長、神馬課長補佐、小西主査、川村主事
議事	<p>1 開会 進行：佐藤課長</p> <p>2 会長挨拶 百々尚美会長</p> <p>3 議題 (1) 報告 i いじめアンケート調査(2回目)の結果概要について i について、小西主査より報告</p> <p>質疑応答 委員)</p> <p>・いじめアンケート調査の結果について、「『いじめ』はどんな理由があっても許されない事だと思う」の問いに「そう思う」と回答した児童生徒の割合が増加していることは、大変良いことだと思います。今までのいじめ防止に向けた取組の成果だと感じていますので、今後も取組を続けていただけると良いと思います。</p> <p>児童生徒の実情を考えると、教員に訴えたり、いじめを直接止めたりすることは、自身に影響が及ぶ可能性もあり、容易ではありません。しかし、いじめを直接止めることだけが解決策ではなく、ほかにも様々な方法があります。例えば、某市では、いじめられている児童生徒をSNSで個別にサポートする取組や、学級でいじめが起ころうな雰囲気を知り、空気を変える役割を担う「チェンジャー」などの取組を進めています。市は、こうした方法を児童生徒に周知することで、いじめに直接介入せずとも支援できる選択肢があることを積極的に伝えていきます。</p>

	<p>(2) 協 議</p> <p>i いじめ認知状況について</p> <p>i について、小西主査より説明</p> <p>委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNSの取扱の教育については、学校内での教育だけでなく、保護者の協力も重要だと思います。また、特にSNSでのトラブルが増加していることを踏まえ、情報モラル教育の強化が必要だと考えます。 <p>委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 滝川市におけるネットパトロールの実施状況を教えてください。 <p>事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道教委で行っている取組と合わせて、各学校でも定期的に指導を行っています。しかし、SNSやブログ等は確認できるものの、オンラインゲームのチャット機能等については、確認が難しい部分があるのが現状です。 <p>委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者にネットパトロール等の活動を伝えることは、学校が注意している点の共有や、家庭内の注意喚起につながり、SNSの健全な利用において重要だと考えます。また、警察との連携を強化し、講話を行うことで、SNSの利用においては、軽犯罪に該当する可能性があることを保護者に理解していただくことも大切だと思います。 <p>4 教育長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 滝川市におけるいじめの認知件数は年々増加していますが、これは細かな点にまで配慮し、各学校の教員が校内組織を作り、早期発見・早期対応に努めた結果だと考えています。また、現在は積極的な認知を目指していることから、認知件数の増加につながっているものと思われます。今後とも、さまざまな場面で委員の皆様方からご支援を賜りますようお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。 <p>5 その他</p> <p>6 閉会</p>
会議資料	会議次第